

# 健康・福祉

## 介護予防講演会「幸せに歳を重ねる 幸齢社会のおのちを目指して」

介護予防を通して地域とつながり、何歳になってもいきいきと生活していくための秘訣をお話します。

日 9月26日(火) 14:00~16:00

場 総合福祉センター

■第1部 講演

演題 「延ばそう健康寿命!~地域で取り組む介護予防~」

講師 沖田光昭 (公立みつぎ総合病院副院長)

■第2部 シルバーリハビリ体操

演題 いつでも・どこでも・だれでもできるシルバーリハビリ体操を一緒にしましょう

講師 シルバーリハビリ体操指導士

場 高齢者福祉課 (☎0848-38-9137)

## 障害者向け タブレット端末体験会

日 9月1日(金) 13:00~16:00

場 因島総合支所

対 広島県内在住の療育手帳所持者で端末画面の認識が可能な人

内 iPadの基本操作やアプリケーション、アクセシビリティ機能の紹介・体験

定 5人 ※抽選。

締 8月25日(金)

※申込方法は、お問い合わせください。

場 広島県障害者ITサポートセンター (☎082-224-3875)

## 講演会「ひきこもりへの理解と対応 ~ご本人・ご家族への支援現場から~」

日 8月25日(金) 13:30~15:00

場 総合福祉センター

対 本人、家族、支援関係者、その他関心のある人

講師 中村友紀さん (NPO法人どりいむスイッチ理事長)

場 健康推進課 (☎0848-24-1962)

**献血** 尾道市献血推進協議会 (☎0848-24-1177)

日 時	場 所
9/1(金) 9:30~11:00	ベイトウン尾道
12:30~15:30	横浜ゴム尾道工場
9/8(金) 9:30~12:30	丸善製菓
14:30~16:00	JA尾道市向東支店

## 健康相談など

### 成人健康相談

■総合福祉センター

日 8月18日(金) 受付 9:30~10:30

内 健診結果説明、健康相談(保健師)、栄養相談(栄養士)、骨密度測定など

場 健康推進課

(☎0848-24-1962)

### こころの相談

■総合福祉センター

●こころの健康・ひきこもり相談(前日までに申込/各日2人)

日 8月24日(木) 13:30~16:30

9月5日(火) 13:00~16:00

対 こころの悩みのある人か家族、または概ね18歳以上のひきこもり状態にある人か家族

担当 精神保健カウンセラー

場 健康推進課

(☎0848-24-1962)

■因島総合支所

●こころの健康・ひきこもり相談(前日までに申込/各日2人)

日 9月15日(金) 13:00~16:00

対 こころの悩みのある人か家族、または概ね18歳以上のひきこもり状態にある人か家族

担当 精神保健カウンセラー

場 因島総合支所健康推進課

(☎0845-22-0123)

■御調保健福祉センター

●こころの相談(前日までに申込)

日 8月23日(水) 13:30~15:30

対 こころの悩みのある人か家族

担当 臨床心理士、保健師

場 御調保健福祉センター

(☎0848-76-2235)

### もの忘れ何でも相談

■御調保健福祉センター※要申込。

日 8月17日(木) 13:30~15:00

■ニチエー三成店※要申込。

日 8月22日(火) 10:30~11:30

対 認知症状のある人を介護している家族、認知症への不安がある人

場 北部地域包括支援センター

(☎0848-76-2495)

東部保健所での相談(要申込)

●B型・C型肝炎ウイルス検査

日 8月21日(月)

対 他で検査機会がない人、今まで検査を受けたことのない人

●HIV抗体検査と相談

日 8月21日(月)

※匿名受付。電話相談随時。

●アレルギー疾患相談

日 8月15日(火) 13:30~15:30

内 生活・栄養相談(お子さんは母子健康手帳持参)

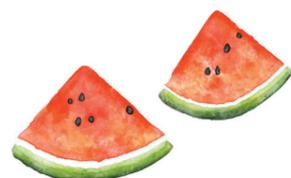
●精神保健福祉相談(精神科医師による相談)

日 8月16日(水) 13:30~15:30

場 広島県尾道庁舎

場 広島県東部保健所保健課

(☎0848-25-2011)



## シルバーリハビリ体操 2級指導士養成講習会

日 11月7日・10日・14日・17日・21日・24日・28日、12月1日の10:00~16:00

場 尾道市市民会館

※11/17、12/1は総合福祉センター

対 次のすべてに該当する市民

①概ね60歳以上の人

②常勤の職についていない人

③シルバーリハビリ体操指導士として地域でボランティア活動ができる人

講習科目 解剖運動学、食生活と栄養、シルバーリハビリ体操など ※昼食などは各自で用意。

定 30人

申 高齢者福祉課、健康推進課、瀬戸田福祉保健センター、各支所にある申込書を提出

締 9月29日(金)

申 〒722-8501久保一丁目15-1 高齢者福祉課

(☎0848-38-9137)

☎0848-37-7260

## 尾道市御調地区保健福祉大学「認知症になった波平」

もし、一家を支えるお父さんが認知症になったら…。あなたはどうしますか。

日 9月8日(金)

13:30~15:00

場 公立みつぎ総合病院

講師 渡辺哲雄さん(日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員)

場 御調保健福祉センター

(☎0848-76-2235)

## 集団健診 [要申込]

実施日	場 所	申込締切
9/27(水)	瀬戸田福祉保健センター	8/18(金)
29(金)	サンボル尾道	
10/3(火)	中庄公民館	8/25(金)
4(水)	農村環境改善センター	
18(水)	芸予文化情報センター	9/11(月)
19(木)	ベイトウン尾道	
20(金)	ベイトウン尾道	

※申込方法や健診項目などは、広報おのち4月号折込「健康診査お知らせ」をご確認ください。

場 健康推進課

(☎0848-24-1962)

## 救急の日 市民公開講座

### 「救急車と上手に付き合う方法」

いざという時、救急車を呼ぶかどうかは悩むところです。市民を対象に、救急医療に関わる医師や消防士からアドバイスをいただきます。

日 9月10日(日) 13:30~15:00

場 総合福祉センター

講師 突沖満則(尾道市立市民病院院長)、瀬浪正樹さん(JA尾道総合病院院長代行)、尾道市消防救急隊

場 健康推進課(☎0848-24-1961)

救急医療は医療従事者の献身的な努力で支えられています。しかし、医師不足により、24時間365日、高度な医療の提供が困難になってきています。救急医療にご理解とご協力をお願いします。



尾道市立市民病院 突沖満則院長

### 9月9日は「救急の日」です

市民の皆さんが安心して生活できるように救急医療はとても大切です。必要な人が、必要なときに救急車を利用できるように、ご協力ください。

◎コンビニ受診をなくしましょう ◎かかりつけ医を持ちましょう

◎救急車の適正な利用を心がけましょう

## まめまめ通信51 産前産後の不安や負担を軽減 産前産後サポート・産後ケア事業

### ①産前・産後サポート(助成金支給)事業

産前産後に家事・育児支援サービスを利用したときの費用の一部を助成します。

※1回2時間以内、10回まで。※所得に応じて6~10割を助成。

児童手当受給世帯の場合、8割助成します



対 (①②共通) 産後2カ月未満で、家族等から協力が得にくく、その上育児不安が強い、体調不良があるなど、市が認定した人(協力が得にくい例) ・夫は夜勤がある勤務 ・両親は遠方に在住、高齢など

サービス事業所: ファミリー・サポート・センター、住民参加型ふれあいサービス、シルバー人材センター

### ②産後ケア事業

出産病院を退院後、尾道市立市民病院での宿泊または日帰り入院、自宅への家庭訪問により、健康状態の確認や母乳ケア、育児相談などが受けられます。

※いずれも所得に応じた費用が必要(後日、広島版ネウボラ事業より半額返金制度あり)。

児童手当受給世帯の場合  
宿泊 1日につき6,000円  
(1泊2日は12,000円)  
※7泊8日まで。

日帰り 1日3,000円※7日まで。  
訪問 1回1,000円※4回まで。



①②ともに、家事・育児支援サービス利用前に申請が必要です。詳しくは、お問い合わせください。

場 ぽかぽか(☎0848-36-5003)

■料金や申込方法の記載のないものは無料または申込不要です。日日時期間 場場所 対対象 内内容 定定員 料料金 持持参物 締締切 申申込方法 申申込先 問問合わせ先

くらしの窓

健康・福祉

子育て

スポーツ

芸術・文化

情報・アラルト

相談